

デイサービス八重桜 本店

【満開のお花見ドライブ】



「満開のお花見ドライブ」がはじまりました。何組かのグループに分けて、それぞれ別の日に出かけました。今年も関西よりも関東の方が桜の開花が早く、やきもきしましたが、佐保川沿いは例年にも増して綺麗な桜並木を鑑賞することが出来ました。生憎の雨の日もあり、車窓から鑑賞することもありませんでしたが、

八重桜恒例のお花見ドライブが始まりました。何組かのグループに分けて、それぞれ別の日に出かけました。今年も関西よりも関東の方が桜の開花が早く、やきもきしましたが、佐保川沿いは例年にも増して綺麗な桜並木を鑑賞することが出来ました。生憎の雨の日もあり、車窓から鑑賞することもありませんでしたが、

天気の良い日は車から降りて桜並木をバックに写真を撮り、「ああ、やっぱ桜はええなあ。」「綺麗やなあ。」という声があちこちから聞こえてきます。御利用者様の皆様の顔も桜色に染まり良い思い出の日になりました。

【祝百歳 HAPPY BIRTHDAY】

今日は御利用者様の一人、吉田ヤスノ様の百歳のお誕生日です。

市役所からもお祝いの賞状と記念品を頂きましたので、みんなでお祝いをして写真を沢山撮って色紙としてお渡ししました。百歳とはいえ、レクリエーションの書道教室、工作やゲームにと毎回お年を感じさせない精一杯なお姿にこちらが元気を頂く事が多々あります。

これからもお元気に過ごして頂き、

素敵な日々を積み重ねて頂けたらと切に願います。

※ブルームレターの記載についてはご家族様の了承を得ております。



【楽しみのお席膳】

八重桜本店では木曜日の御利用者様の昼食は介席膳を提供させて頂いております。

介席膳、これは八重桜の代表の発案で、懐石や会席ではなく介護の介という文字を当てています。お年寄りの方にも食べやすいように工夫して、美味しい料理で季節を感じて頂くという趣旨です。

料理長に介席膳についてお話を伺ったところ…一に安全・安心、二に美味しいことを挙げられ、季節の旬のものをバランス良く提供し、付き出しから次の料理へと、つい箸をすすめたくなくなるような状態で提供しているとのこと。毎回楽しみにしておられる利用者様もおられ「美味しかったよ」と料理長に声を掛けていらつしゃいます。食事はどなたにも喜びをもたらすようです。



馳せ走る

食の匠

のひとりごと

コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言が出され、全ての学校が休校となりサラリーマンは在宅勤務も多くなり、不要不急の外出は控えることになりました。その結果家で食事が増え主婦の皆さんは大変だと思われれます。できるだけ作り置きしたいと思うでしょう。

日持ちしやすい食品は味の濃いもの、油を通したものの、塩蔵品、乾物、そして砂糖も腐敗を防ぐ効果があります。

調理法で言えば、最初に材料を炒めてから濃い目の味付けをするような料理、例えばきんぴら類、ヒジキ煮、筑前煮、カレー、シチュー系もいいですね。そして保存中は水分が入らないように気を付けてください、そうすれば四、五日は大丈夫です。

西 勝康

デイサービス八重桜 朱雀

「今年もお花見ドライブ」



桜、さくら、櫻、言葉は違えど日本人の心の故郷である桜。今日はお花見ドライブで春を満喫しました。先ずは近くの名所に立ち寄り、車を降りて皆で鑑賞。満開のソメイヨシノに利用者様はしばし無言でした。そして桜を背景にして全員で記念写真をパチリ。少し風の強い日でしたが、皆様は最高の笑顔になりました。それから車に戻って車窓から桜を楽しみました。およそ一キロに及ぶ桜並木に利用者様からは大きな歓声が。桜吹雪が舞い散る様子に大満足な一日になりました。

「書道の日」

今日は優雅に書道をしました。幾つかの題字からそれぞれ選んでいただいてスタート。利用者様の年代は字の美しい方が多いようです。筆に慣れているので、季節が春ということで「なぐさ」、「お花見」、「入学式」等の文字が多く目につきました。慣れた筆さばきで太筆や細筆を使い分ける達人の利用者様もいらっしゃいました。優しい方は柔らかい文字、しっかりされている方はメリハリのある文字と性格が出るようです。凜とした空気の中で、朱雀館は皆様の熱気が溢れている時間になりました。



「頭の体操で頑張るよ」



いつもは身体を動かすことが多いレクリエーションですが、今日は頭を使って楽しみました。誰しも年を取ると脳の動きが少しずつ鈍ってきます。それを補うためにはクイズが最適。ホワイトボードにとんちを効かせた言葉を書いて、皆様に考えていただきました。最初は正解が出るまで時間が掛かりましたが、要領がつかめたのか、手を挙げる人が出てきます。それと共に珍回答も続出。それでも考えること自体が大切な要素です。朱雀館では身体を使うレクから、頭を使うレクまで様々なことに取り組んでいます。

デイサービス八重桜 押熊

「今月のカレンダー作り」



デイサービス押熊で人気のあるレクリエーションの一つでもあるカレンダー作りです。今月は青空をバックに桜の木とチューリップのデザインで、皆さんからは可愛いとすぐ評判でした。カレンダーの数字には色が塗れるようになっており、平日は黒、日曜は赤ではなく、皆さん個性的に色々な色を塗っておられました。手の不自由な利用者様には職員がお手伝いをして完成し、出来たカレンダーは毎月ご自身のお部屋に飾ってご使用して頂いています。

「ハラハラする缶積みゲーム」

手の不自由だったり動いたりするのが嫌な利用者様は、缶積みゲームへの参加をお声掛けすると必ず断られます。しかし、いざ始めると参加している利用者様のかけ声と缶が倒れる音で賑やかになってきます。その時に参加されていない利用者様にもう一度お声掛けをすると必ず参加して頂きます。

職員もお手伝いをして、皆さん十個くらいは積み上げるのでそこからは勝負の分かれ目みたいです。十二個積んだ時の歓声は大きく、拍手をしたりしてご自身が積み上げたみたいに喜ばれていました。



「青空の日お花見ドライブ」



今年の桜の開花は去年よりも早く、急遽段取りを組んだりしましたが、雨の日が多く車から降りてゆっくり桜を見る時間も少なくて、写真が例年より少なめになりました。降りて桜を見るにしてもコロナウイルスの影響もあり、人との接触を避け人のいない場所を選んで写真を撮りに行っています。ドライブのお声掛けをしても、雲行きが怪しかったり四月でも寒い日だと上着を着ても寒いからとお断りされる方もおられました。でも行かれた利用者様は満開の桜を見て大変喜ばれていました。

デイサービス八重桜 平城

【四月のお誕生日会】



四月生まれの三名様のお誕生日のお祝いをさせていただきますました。ご自身の写真の入った手作りのフレームを、介護員が一人一人にお渡しして、これまでの思い出やこれからの抱負を語っていただきました。手作りのフレームには、介護員の心がこもっています。コーヒとケーキで他の利用者さん達との会話もはずみ、「一杯のコーヒ」から、「一切れのケーキ」から絆の輪が広がります。ささやかであれ、まわりの暖かさが感じられる、楽しいひとときでした。

【映画鑑賞会】

今月の映画鑑賞は、昭和二十年代前半の作品「青い山脈」をご覧いただきました。鑑賞の前に皆さまと当時の国民的愛唱歌となり現在でも世代を超えて愛されているこの映画の主題歌を介護スタッフとともに大合唱！やはりモノクロ映画は雰囲気が出ます。往年の大女優原節子主演のオリジナル版を皆様は当時を懐古しながら楽しんでおられました。



【今月のカレンダー作り】



今日は五月のカレンダー作りに精が出ます。用意された切り絵を思い思いにそして「三人揃えば文殊の知恵」とばかりまわりの皆様ともご相談しながらアレンジして出来上がりです。五月は「鯉のぼり」の月。「母の日」も楽しみですね。「どんなになるかな」と思い巡らし、期待を込めて手作りのカレンダーを手に笑顔をかち合っひと時でした。



突然の医療・介護崩壊

西 勝康

日本の要介護高齢者人口のピークは二〇四〇～二〇六〇年であることは専門家の間では知られた話です。その時代には介護や医療インフラが圧倒的に足りなくなる恐れがある。そうなるひと昔以前のような家族介護に逆戻りしかねない「超介護危機」が迫っていると言われています。

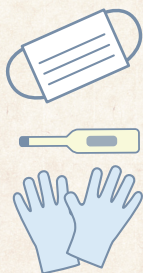
ところが今、新型コロナウイルス感染症により医療・介護施設に従事する職員の感染者が多く発生しています。

桜の広場

数確保もしています。しかし今回の政府、各自治体の対応を亦、世界各国の対応をニュース等で知る限りにおいては、やはり初動が最重要であると思われずにはいられません。

密集・密着・密閉の三密の職場環境での施設内感染の危険性が高いのです。そうなるとう当然医療・介護の専門職が不足になり医療・介護の専門職が不足になり医療・介護崩壊を招く状態になります。

先に申しました二〇四〇年代からの医療介護崩壊危機が今まさに待ったなしで突き付けられることになってしまいました。



今月の名言格言

そのうち そのうち
べんかいしながら日がくれる

相田みつを

社員投稿欄

私と介護の仕事

中尾 洋子



父の死がきっかけで介護の仕事がしたいと思うようになりました。

介護の仕事をして：色々大変な想いもあり何度も介護の仕事を辞めたいな・・・と思った事がありました。

でもその都度、利用者さんの「ありがとう」という言葉でも救われました。

八重桜に入職して3か月が過ぎようとしています。

これからも利用者様に「ありがとう」の言葉をたくさんの人に言ってもらえるように頑張りたいと思います。こんな私ですが、どうぞこれからもよろしくお願いします。

*新型コロナウイルスで大変な時期となっています。

手洗い・うがい・マスク・うつらない・うつさない

今自分にできることを頑張つて、新型コロナウイルスが収束することを祈ります。



俳句教室発表句 (敬称を略します)

入学の ピカピカ光る ランドセル 若山 樟吉

子供の頃は入学式ワクワクしましたね

子供の日 昔は家族で 祝ったな 西岡 裕

小さい頃は家族そろつてお祝いしましたよね

家族風呂 しょうぶ湯つかり 健康祈願 野崎 絹子

家族でしょうぶ湯いいですよ

風かおる 桜の花びら わが心 吉田 とみえ

風と共に桜の花びらをとらえてお見事です

遠足は 子供のころの 思い出に 丸谷 正子

子供の頃は遠足がとっても楽しみでした

風呂手前 思わず胸に 手を添へし 豊橋 千代子

何の想いを抱いて居られるのでしょうか

夜桜 今年は見れない 寂しいな 杉山 由美子

今年の開花は遅かったですね

家計にやさしい所得 段階対応型軽料金制!! (29戸)

入居者 募集開始

中・重度 要介護者 優先

令和2年10月 オープン (予定)

サービス付き高齢者向け住宅 住宅型有料老人ホーム (デイサービス併設)



住宅型有料老人ホーム (デイサービス併設) ファミリーモア八重桜 西奈良館

所在地 〒631-0846 奈良県奈良市平松1丁目114

お問い合わせ先 株式会社 八重桜

0120-27-3205 (担当: 大堀)

受付時間 9:00 ~ 17:00